

住宅の耐震診断・耐震改修等費用の一部を補助します

既存住宅の耐震性の向上を図り、大地震による倒壊被害などを未然に防ぐため、耐震診断や耐震改修等を行う方に対して、費用の一部を補助します。
詳しくは下記担当までお問い合わせください。

■補助金の対象者および建築物

- 昭和56年5月31日以前に建築された戸建て住宅、長屋、共同住宅、店舗併用住宅
- 補強設計、耐震改修工事、解体工事および建て替え工事を行う場合は、耐震診断の結果、耐震性能を満たさないと判断されていること
- 町内に住所を有し、対象住宅の所有者またはその2親等以内の親族で、当該住宅に居住する個人であること
- 町に納付すべき町税等を滞納していないこと

■申し込み期限 ※期限厳守

9月30日(木)

■補助金の交付額について

- 耐震診断 上限8万9千円
 - 補強設計 上限10万円
 - 耐震改修工事、解体工事、建て替え工事にかかる費用が、
100万円未満の場合は 上限20万円
100万円以上200万円未満の場合は 上限30万円
200万円以上300万円未満の場合は 上限50万円
300万円を超える場合は 上限70万円
- ※予算額に達した場合、補助金を交付できない場合があります。

問合せ／建築担当 (内線3311・3312)

別海町選挙管理委員の改選について

別海町選挙管理委員の任期満了に伴い、委員の改選がありましたのでお知らせします。

選挙管理委員会は公正な選挙を行うために地方自治法に基づき、町長から独立した機関として設置され、議会で選挙された4人の委員により構成されます。

なお、任期は令和3年3月19日から令和7年3月18日までの4年間です。



永田委員長



鎌田委員長職務代理者



永野委員



廣島委員

問合せ／選挙管理委員会 (内線2112)

元気未来っ子 1歳6カ月児

() 内は保護者名
※希望された方を掲載しています。



村山 昊海くん
(隼哉)



信田 美弥ちゃん
(隆至)



藤本 翔誠くん
(大輔)



渡邊 侑愛ちゃん
(仁史)



楠 歩くん
(拳)



令和3年度別海町教育行政執行方針のポイント

広報4月号6ページにて「令和3年度別海町教育行政執行方針」を掲載しましたが、今月号では、特に重点となる「学校教育推進」と「社会教育・青少年の育成・スポーツ振興の取り組みの推進」の2点についてご紹介します。

本年度は、学校・家庭・地域・行政が一体となる「チーム力の向上」をベースとした施策を進めます。



「学校教育推進」のポイント

1 学校教育の充実を図る土台として

【別海型コミュニティ・スクール】

町内全ての学校区で実施している「コミュニティ・スクール」において、各学校区の「地域でめざす子ども像」の実現に向け、地域一丸となり、特色を生かした取り組みの充実を図り「地域とともにある学校づくり」「地域の活性化」へとつなげます。

2 時代に対応した取り組み

【GIGAスクールネットワーク構想】

「一人1台端末」や「校内通信ネットワーク」を活用し、デジタル化に対応できる高度なスキルを持った人材を育てることはもちろん、人として成長する機会と捉え、誰もがデジタル化の恩恵を受けることができる学習の場を構築します。

3 本町独自の事業・取り組み

【第3次生きる力アッププロジェクト事業】

- ・ふるさと教育
本町独自の社会科副読本を用いた授業を展開するとともに、各家庭でもご覧いただけるよう全児童生徒に配布します。
- ・学びの土台づくり
「別海型ビブリオバトル」等の読書活動や、新聞を教育に活用する「NIE」などを通じて子どもたちの読解力向上に取り組めます。

4 共生と自立に向けて

【教育相談の充実・自死防止の取り組み】

新設した西地区の「ふれあいるーむ」サテライトをはじめ、スクールカウンセラー「ふれあいるーむ」指導員、スクールソーシャルワーカーを積極的に活用し、不登校やいじめ問題の解決に向け「教育相談」の充実を図ります。

本年度から西地区に「通級指導教室」を設置し、特別な配慮が必要な児童生徒への対応を進めるとともに、新たな地区への設置について、調査研究を実施するなど、特別支援教育の充実を図ります。

本年度も引き続き、中学生対象の「SOSを出せる学習会」を未実施地域を中心に開催するとともに、教職員を対象にした「ゲートキーパー研修会」を実施します。

5 「チーム別海」としての取り組み

【Let's Challenge検定助成事業】

【学校力向上に関する総合実践事業】

【小中高英語支援事業】

【英語教育の充実 ALT4名体制の維持】

【防災学校事業】【働き方改革】

子どもたちへの効果的な教育活動を行うためのこれまでの取り組みを継続して実施するとともに、実効性のある新たな取り組みを検討・実施します。

「社会教育・青少年の育成・スポーツ振興の取り組み推進」のポイント

1 読書活動等の社会教育の推進

学校と連携し「学校図書室」の環境整備を進めるとともに、授業で使用する資料貸し出しや「ブックトーク」を実施します。

2 ふるさと教育

スポーツ・文化活動や社会教育施設、社会科副読本などを活用しながら、郷土愛を育む教育の充実を図ります。

3 メディアコントロールとスイッチオフ22

町独自の「メディアコントロールシート」を活用し、青少年の豊かな社会性と情報モラルの育成を図ります。

4 少年少女ふれあいの翼事業

友好都市である枚方市との青少年の体験・交流事業については、新型コロナウイルス感染症の状況を見極めながら取り組みを進めます。

5 別海町パイロットマラソン

本年度の「別海町パイロットマラソン」は、10月3日の開催に向け準備を進めます。

別海町教育委員会 内線3503